

第 71 回西日本泌尿器科学会総会における  
ダイバーシティ推進委員会（旧男女共同参画委員会）企画プログラム

日時：令和元年 11 月 9 日（土）13:20～14:20

場所：島根県民会館

座長：永井 敦（新委員 西日本地区）

山本 恭代（新旧委員 西日本地区）

基調講演：30 分

鈴木啓悦先生（東邦大学医療センター佐倉病院 泌尿器科 教授

／前男女共同参画委員会委員長）

「男女共同参画の推進を目指したポジティブアクション宣言とはー泌尿器科医・学会として取り組むべきことー」

男女共同参画委員会が行った泌尿器科医アンケート調査をもとに、日本泌尿器科学会へポジティブ・アクションの採用、イクボス宣言のすすめについて提言する内容

パネルディスカッション：30 分

山本恭代先生（新旧委員 西日本地区）

井崎博文先生（徳島県立中央病院泌尿器科 部長）

関野洋平先生（広島大学 泌尿器科）

小林知子先生（新旧委員 西日本地区）

パネリストからは、①上司として女性医師のキャリア形成をサポートする取り組み、②大学病院で臨床・研究に邁進し、留学準備を進めつつ、同業の妻と目指すワーク・ライフ・バランスの実現、③出産、子育て、介護といったライフイベントとともにキャリア形成を行い、仕事に誇りを持つ女性医師から学会への要望が発表され、ディスカッションが行われた。

会場からのご意見

約 30-40 名程度の参加者

2 日目の午後の開催であり、こんなに重要な内容であれば、もっと参加者が多い日程を選択するべき、という意見あり。座長の永井先生より、来年度会長へ要望するとの回答あり。

2 年目研修中の女性医師より進路として泌尿器科を選択したい、とのコメントあり。



(左から)  
井崎博文先生、関野洋平先生、永井委員、鈴木啓悦教授、小林委員、山本委員